

第7号
平成21年7月

北野町連だより

発行者
北野地区町内会連合会
会長 濱田 英彦北野地区町内会連合会
会長 濱田 英彦

平成21年度を迎えて 北野地区町内会連合会の決意

北野地区町内会連合会に加盟されている17町内会・自治会会員の皆様、平成20年度は皆様方の絶大なるご協力により計画しました事業をおおむね遂行することができ心よりお礼申し上げます。

騒然とした世情は国内・外を問わず、容赦なく繰りひろげられ、心痛む出来事の連続でしたが、幸い北野地区は平穡のうちに年度が終了いたしまして心嬉しく思っております。「備えあれば憂いなし」の気持ちも新たに新年度は気を引きしめて迎えたいと思います。今年度も重点事項は昨年に引き続き、以下の通りとします。

- ①防犯・防災の体制を構築する
- ②伝統ある行事を更に磨きをかけて、癒しの北野の中身を充実させていく
- ③7月1日より施行される札幌市の新しいごみ収集方法、それに対し如何に上手に順応していくかである施行に備え、充分な知識と守るべきマナーを徹底して身につけ、準備万端怠りなくありたい
- ④福祉事業を拡充していく、弱者がふえていく世の中にどうしても必要な相互扶助を我々の出来る範囲で最大限の努力を続けていきたい

この4項目を基本の考え方として、21年度事業展開を行って参ります。
北野地区会員 6,860世帯、22,784人の皆様一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

北野町連の理念

北野地区町内会連合会は、創立以来先達の創意工夫と努力により、地域住民のため、積極的に各種事業を推進してまいりました。

しかしながら、少子・高齢化に加え、厳しい経済・社会情勢の中で、財政の見直しを迫られるなど、私たちを取り巻く環境は、必ずしも良いとはいえない状況にあります。

私たち北野の住民は、豊かな自然と厚別(あしりべつ)川の清流に恵まれた環境にあり、この北野の地に愛着を持ち、子どもから高齢の方々までが心を一つにして、ふれあいに満ち、人情味に溢れ、安心して住み続けることのできるまちづくりを進めて行かなければなりません。それを可能にするのが長年にわたり培われてきた伝統であり、地域住民の熱意溢れる協力協調であります。

北野地区町内会連合会は、まちづくりセンターをはじめ行政との適切な役割分担のもと、町内会・自治会等と一体となって、地域の課題に積極的に取り組み、市民自治を実現してまいります。



平成21年度北野町内会連合会定期総会

北野すみれ町内会会長	北野サンタウン自治会会長	北野中央自治会会長	北野第三団地町内会会長	北野第二団地自治会会長	北野まさば町内会会長	北野グリーンタウン自治会会長	○ 単位町内会・自治会会長	監 督 部 長	部 長
汐海 澄田 不二夫	土田 沼浦 浩三	太田 久保田	田中 大野	赤坂 千葉 佐藤 佐木	井上 大野	黒宮 喬生	日赤奉仕団北野分団長	副 会 長	副 会 長
西野 信吾	光芳 肇生	昌喜 治雄	俊策 正志	市太郎 公彦	市正 駿	山本 悅夫	青少年育成部長	副 会 長	副 会 長
北野地区町内会連合会執行部及び ご紹介致します。 本年もよろしくお願ひ申し上げます。									



春の交通安全街頭啓発



少年消防クラブ福祉施設巡回



贈呈の会



八重台町内会夏まつり



北野まちづくりセンター
所長 酒井 泰

北野町連だよりに寄せて

4月から北野まちづくりセンターの所長として着任いたしました酒井です。この2ヶ月余り、まちづくりセンターで名刺交換を行った方々の活動内容を理解することと、所長としての役割を日々勉強中といったところです。

いま、これまでに感じてきていることは、まちづくりセンターの所長は私ですが、町連や福まちなど種々様々な団体がまちづくりセンターを中心にして活動されており、これらの方々こそ、実は本当のまちづくりセンターの一員なのだということです。

北野町連だよりデビューなので、簡単に私の自己紹介をさせていただきます。実は、私は3月に市役所を定年退職し、その後、4月から当センターで再任用職員として勤務させていただいております。交通局を振り出しに、都市局、企画調整局そして最後は北区で定年を迎えた技術職員(土木)ですが、最後の北区時代と比較しますと、通勤時間が1時間ほど短くなり、1日が長くなるのではないかと楽しみにしているところです。

さて、現時点での北野地区に対する感想ですが、昭和58年の町連設立以来、これまでに、北野ふれあい夏まつり、厚別川ヤマメ放流、吉田川・厚別川の草刈り清掃など様々な素晴らしい活動やイベントを絶えることなくしっかりと持続され地区に根付いたものとされております。20数年に亘って取り組みを継続するためには、北野地区全ての皆様の理解と連携なしにはなしえないのであり、まちづくりに関心の深い方々が住んでおられるのが北野地区であると感じています。

私は、まちづくりセンターでの勤務は初めてですが、これまでの経験を生かしながら、皆様方の進められている北野地区の素晴らしい生活環境を持続した上で、さらにより良いまちづくりのためにお手伝いが出来ればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ところで皆様、今年度の清田区ふれあいプランをご存知でしょうか。これから折に触れて石倉区長からも話があると思いますが、今年度清田区役所では、「みどり」豊かで、地域の「ふれあい」あふれ、誰もが「やすらぎ」を感じるまちづくりを目指し、「打てば響きます。感響(かんきょう)区役所清田!」をキャッチフレーズとして取り組むことにしていますので、皆様も、こういった視点で北野地区を振り返り、まちづくりに一味添えてみてはいかがでしょうか。

平成21年度上半期における主要行事等の予定表

- 6月21日(日) 午前9時00分から 厚別川草刈り清掃
- 7月18日(土) 午前10時00分から 清田区民まつり
- 7月21日(火) 午後2時30分から 夏の交通安全市民総ぐるみ運動
- 7月25日(土) 午後1時00分から 北野ふれあい夏まつり ふれあい橋(親水公園)
- 7月26日(日) 午前8時00分から 北野ふれあい夏まつり会場清掃

第19回 北野ふれあい夏まつり

日時：平成21年7月25日(土)

午後1時から

場所：北野ふれあい橋(親水公園)

【出店コーナー】

ゆでトウキビ・焼き鳥・焼きいか
商社出店 野菜・果汁 ピアガーデン

【催しもの】

カラオケ・YOSAKOIソーラン
花火大会(午後7時45分打ち上げ開始)





ボランティア袋の配布受付について

いよいよ、7月1日から家庭ごみの有料化や雑がみの分別収集などが開始されます。

すでに、「ごみ分けガイド」などが、皆様のお手元に配付されていることだと思いますので、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

今回新たに、皆様方が道路や公園などの公共の場所を清掃して集めたごみなどを、ごみステーションに出す際は、無料の「ボランティア袋」を利用できることとなりました。ボランティア袋の入手を希望される方は、まちづくりセンターでも申込みの受付、配付をいたしますし、区役所地域振興課、清掃事務所、土木センターでも随時受付けています。

なお、ボランティア袋には、40リットルと10リットルの2種類の袋がありますが、1回の申込みにつき、2種類合わせて個人20枚、団体200枚までとなっております。

ご利用にあたっては、分別区分により分別し、それぞれの収集日に、ごみステーションにお出しください。



6月21日(日) 厚別川河川敷草刈・清掃

～まちセンからのお知らせ～

町内の皆様へ、子どもたちの安全安心にご協力を！

都合のよい日に、都合のよい時間で、都合のよい場所で、

たくさんの自分で、子どもたちを見守ってください。

*気軽に「こんにちは」「おかえり」の声かけあいコミュニケーションを深めましょう!!



5月23日(土) 厚別川ヤマメ放流



「豊かな自然環境のもと 安全・安心ふれあいのある 町づくり」を目指して

西北野町内会
会長 佐藤 正志

西北野町内会は、あしりべつ川左岸に沿う河岸段丘、南北に連なる清田通りと北野通りに囲まれた閑静な地、自然環境に恵まれた町内会です。

この地に大小3つの公園、そして北野小学校、北野児童会館と限られた数の商店が点在する普通並みの閑静な住宅地域です。

当町内会は、昭和51年初代会長 大村正雄氏を中心として結成され、以後歴代会長9人と多くの役員の努力の積み重ねにより、北野地区町連をはじめ関係機関、団体などとの連携を計りながら、またその支援・協力を受けて子ども・高齢者をはじめ全町内会員が安心して心豊かに生活出来る環境づくりに努めてきました。特に、街路灯設置整備、防災防火事業機材の整備をはじめ、ごみ処理については平成14年に「クリーンさっぽろ活動」により環境美化ごみ減量の地域向上に貢献したとして表彰を受けております。

更に、子ども・高齢者とのふれあいと、その活動にかかる努力と成果を自負しているところです。北野小学校行事、例えば学習園(いも畑)づくり、図書(読み聞かせ)、夏休みラジオ体操、親子ふれあい夏祭り、子どもを不審者交通事故から守る「見守り隊」等。老人クラブの公園掃除、花いっぱい運動の支援(お手伝い)、また、高齢者ひとり暮らしの方への支援、声掛け、安否確認、慰安温泉旅行、誕生日祝等、子ども・高齢者にかかる福祉推進(委員=町内会役員で構成)にも努めています。

今年度も既に3ヶ月を経過しようとしておりますが、冬の「除排雪」とともに家庭ごみの減量、リサイクル促進のための有料化・新分別排出法の難問題に直面しております。

現在、この件については環境美化面からも適切に対応すべく役員班長が真剣に取り組んでおります。この「ごみステーション」の管理維持と併せ分別区分排出の徹底協力も含め3本柱(子ども高齢者に対する気配り、冬の除排雪)を年度の活動方針・重点事項にあげ、町内会活動を推進して参ります。



ごみステーション

有意義な情報交流、 北野地区「地区懇談会」 盛大に開催



地球温暖化問題

恒例となっている北野地区「地区懇談会」が、本年も平成21年6月3日(水)午後6時30分から、北野地区連合会会館2階集会室で盛大に開催された。この懇談会には清田区役所から区長ほか関係職員と北野地区町内会連合会・単位町内会・自治会役員及び各団体(社会福祉協議会、青少年育成委員会、民生児童委員協議会等)の代表者並びに地区内小・中学校校長、PTA会長、児童会館館長等多数が参加した。

この会のねらいは、地域住民と行政との協働によるまちづくりを進め、北野地区をさらに住みやすくするために情報交流を行っているものである。

会の概要は、濱田町連会長・石倉区長両氏から地区及び区の現状と今後の方針を含めた挨拶。続いて、区職員紹介後、長田総務企画課長から資料をもとに、平成21年度清田区ふれあいプランを初め、主要事業の説明があった。その中で、特に、「打てば、響きます。感響(かんきょう)区役所 清田!」目標1-「親しまれ、ふれあいあふれる清田区役所」を目指します 目標2-「市民参加によるまちづくり」を実現します…と強調された。



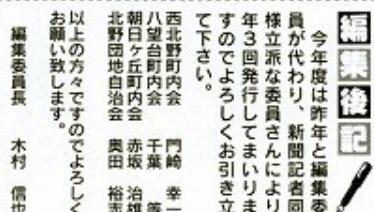
地区懇談会

また、地域活動報告では、北野第二団地自治会の田中会長から~町づくり運営委員会による自治会活動について~と題して、映像を活用しての具体的な実践の経過とその成果と課題並びに今後の努力点が発表され、参加者の共感を得た。

その後、和やかな懇親の時間が設けられ、それぞれの立場をはなれて、これから地域の安全・安心を構築するための忌憚のない交流時間が共有され、地区懇談会は有意義に終了した。

(H・A)

交通安全は家庭から



編集委員会
八北野町内会
北野日望台町内会
北野ケ丘町内会
北野地区自治会
赤坂 裕治
門嶋 幸一
志雄 等一

編集委員会
八北野町内会
北野日望台町内会
北野ケ丘町内会
北野地区自治会
赤坂 裕治
門嶋 幸一
志雄 等一